



ながれ



「チーム」という考え方 ～和を以って貴しと為し～

校長 服部 みどり

4月1日、ドキドキしながら戸塚第三小学校の門をくぐりました。まず迎えてくれたのは、素晴らしく美しい桜でした。花壇の花々やハーブなどもみずみずしく、強くしなやかな生命力にあふれた学校だというのが私の第一印象でした。

戸塚第三小学校は今年度から「地域協働学校」としてスタートします。子どもたちを、家庭・地域・学校の皆で、温かく見守り・励まし・指導し、健やかに育む仲間に、今年度から私も入れていただけることに、今、大きな喜びを感じています。皆様と一緒に頑張ってみます。皆が一つになる・・・皆が一つの「チーム」のメンバーとして、子どもたちとかわるることができると思い、と思います。この「チーム」には、定員はありません。皆がレギュラーです。切磋琢磨することはあってもいいのですが、しのぎを削ってポジションを獲得するのではなく、自然にありのままにかかわることで、心地よさを味わうことができたら最高だと思います。メンバーの数もどんどん増えていくとうれしいです。そして、どのような環境でも、皆で一つの目標に向かって進んでいくことができるようになると「チーム」が本物になる・・・かけがえのないものになるのではないかと思います。前任の大森校長の考えや地域・保護者の皆様の思いを大切に、平成28年度、頑張ってみます。どうぞよろしくお願いいたします。

長い年月を経て言い続けられてきた言葉に「和(わ)を以(も)って貴(とう)しとなし忤(さから)うこと無(な)きを宗(むね)とせよ。」という言葉があります。聖徳太子の言葉です。現代文に訳すと、「和をなによりも大切なものとし、いさかいをおこさぬことを根本としなさい。」です。分かっているけど難しいこともあるとは思いますが、この考え方を忘れることなく、人と人がかかわりを大切に、いろいろなものごとに出合っ感じる心を大人も子どもも育てていくことができるようにしていきたいです。

さて、今年度、戸塚第三小学校は、新1年生30名を迎え、全児童数165名でスタートします。子どもたち一人一人を大切に、一人一人がこうなるといいなという姿を思い描き、その姿に近付くことができるよう努めます。ご支援・ご協力を重ねてお願いいたします。

◆こんな子どもたちの姿を思い描いています。

♪自分にはよいところがあります。自分のことが好きです。

子どもたち一人一人は、それぞれに輝く個性・・・「よさ」をもっています。でも、その「よさ」に自分自身で気付いていなかったり「よさ」を表現できていなかったりすることもあります。子どもたちの「よさ」を引き出し、更に伸ばしていきます。

♪相手のことを考え、気持ちの良いあいさつをします。礼儀正しくします。

「おはようございます」のあいさつを気持ちよく言うところから、学校での一日は始まります。くつをきちんとそろえたり、人の話をしっかりと聞いたり、「はい」と返事をしたり、「～です。」と丁寧に話したりすることも大切です。一つ一つ指導していきます。

♪一生懸命に勉強します。遊びや運動、当番活動も頑張ります。

朝の時間、休み時間、給食の時間、掃除の時間など、登校してから下校までの全ての時間を大切にします。授業時間は特に大切にします。授業では、「めあて」をたてさせ「ふりかえり」をして、次の時間につなげます。自分で考えること、考えたことを伝え合い話し合うことができるようにします。アクティブラーニングという考え方の実践です。

♪風邪をひきにくく丈夫です。体も心も健康で頭もすっきりとしています。

一人一人が自分の姿勢や自分の体力を意識し、よりよい体づくりに取り組むことができるよう、学校生活の様々な場面を活用します。「文武両道」の価値を教職員全体で再確認し、頭と心と体をバランスよく育むよう心がけます。

